

平成30年度上半期の業務状況

1 事業の概況

上半期における業務量は、次のとおりである。

区 分	業務予定量	上期業務量	上期業務量／予定量
年間供給水量	9,017,000m ³	3,895,828m ³	43.2%
一日平均供給水量	24,704m ³	21,289m ³	86.2%

2 経理の状況

上半期における経理の状況は、次のとおりである。

(1) 収益的収入及び支出

区 分	予 算 額	上期執行額	執行率
用水供給事業収益	1,904,387千円	475,874千円	25.0%
用水供給事業費用	2,031,101千円	303,079千円	14.9%

(2) 資本的収入及び支出

区 分	予 算 額	上期執行額	執行率
資 本 的 収 入	0千円	0千円	—
資 本 的 支 出	870,277千円	405,106千円	46.5%

[備 考]

一時借入金残高 0円 (平成30年9月30日現在)

企業債未償還残高 15,579,256,446円 (平成30年9月30日現在)

I 平成29年度石狩西部広域水道企業団水道用水供給事業決算の概要

本年度の水道用水供給事業は、用水供給開始5年次目として、安全で安心な水を安定的に供給するため、現有施設の適切な維持管理等を実施するとともに、第2期創設事業の1年次目として、送水管の基本設計及び測量調査の委託を行った。

なお、平成29年度決算の概要は、以下のとおりである。

1 予算の執行

(1) 収益的収入及び支出

収入では、

予 算 額 円	決 算 額 円	予算額に対する増減△ 円	執 行 率 %
1,902,558,000	1,901,973,761	△ 584,239	100.0

支出では、

予 算 額 円	決 算 額 円	不 用 額 円	執 行 率 %
2,027,871,000	1,927,038,382	100,832,618	95.0

となり、収益的収入支出差引において、予定不足額125,313,000円に対し、決算では25,064,621円の不足で、差引100,248,379円の好転となった。

(2) 資本的収入及び支出

収入では、

予 算 額 円	決 算 額 円	予算額に対する増減△ 円	執 行 率 %
0	0	0	—

支出では、

予 算 額 円	決 算 額 円	不 用 額 円	執 行 率 %
760,742,000	735,674,848	25,067,152	96.7

となった。

2 建設改良事業の概況

建設改良費の総額は、44,693,683円で、この内容は、

創設事業費 44,062,963円

固定資産取得費 630,720円

となった。

3 業務の概況

供給水量等については、

区 分	業 務 量
年間基本（有収）水量	9,006,375 m ³
年間供給水量	7,754,848
1日最大供給水量	24,756
1日平均供給水量	21,246

となった。